

国立大学法人浜松医科大学

第15期事業年度（平成30年度）財務諸表の概要

1. 国立大学法人の財務諸表

国立大学法人は、国民その他の利害関係者に対し財政状態や運営状況に関する説明責任を果たし、自己の状況を客観的に把握する観点から財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分に関する書類、キャッシュ・フロー計算書、国立大学法人等業務実施コスト計算書）の作成及び公表が義務付けられております。

国立大学法人の財務諸表は、国立大学法人会計基準及び国立大学法人会計基準注解、並びに国立大学法人会計基準に関する実務指針に従って作成することとされています。

国立大学法人は、事業年度の終了後3月以内に財務諸表を文部科学大臣に提出し、承認を受けることとされています。また、財務諸表の提出にあたっては監事の監査のほか、会計監査人（公認会計士）の監査を受けることが義務付けられております。

2. 第15期事業年度（平成30年度）決算の概要

（1）貸借対照表

[資産の部]

資産の総額は49,369百万円です。（前年度比2,495百万円（5.3%）増）

主な内訳は土地、建物、機器等の固定資産が35,178百万円、現金・預金、たな卸資産等の流動資産が14,190百万円となっております。

【資産の主な増減等】

- ① 土地については昨年度と変動はなく、6,493百万円となっております。
- ② 建物では地域科学技術実証拠点整備事業補助金及び運営費交付金等により医工連携拠点棟新営その他工事他（918百万円）、民間資金等を活用したPFI事業により患者用立体駐車場増築工事（441百万円）、施設整備費補助金及び長期借入金等により基幹整備（中央監視制御設備等）工事他（313百万円）等を実施しております。減価償却累計額が1,504百万円、減損損失累計額が15百万円増加し、全体では前年度比352百万円（1.7%）増加し、20,638百万円となっております。
- ③ 構築物では前年度比207百万円（90.5%）増加し、435百万円となっております。
- ④ 工具器具備品では医療用機器等の更新及び整備を実施し、附属病院収入及び雑収入によりリース資産のキャンパス情報システム（557百万円）を取得、長期借入金によりデジタルX線画像診断システム（243百万円）、IVR-CTシステム（217百万円）等を購入しております。減価償却累計額が355百万円増加し、全体では前年度比345百万円（6.7%）増加し、5,539百万円となっております。
- ⑤ 図書では図書館環境及び資料等の整備及び不用図書の除却により、前年度比62百万円（19.6%）減少し、257百万円となっております。
- ⑥ 投資その他の資産では満期保有目的の有価証券の取得等により、前年度比397百万円（39.3%）増の1,408百万円となっております。
- ⑦ 流動資産では現金及び預金が1,205百万円増加しており、全体では前年度比1,342百万円（10.4%）増の14,190百万円となっております。

[負債の部]

負債の総額は30,677百万円です。（前年度比1,070百万円（3.6%）増）

主な内訳は国立大学法人特有の資産見返負債3,078百万円、大学改革支援・学位授与機構からの借入金15,371百万円、リース債務2,405百万円、未執行の寄附金である寄附金債務2,204百万円、受託研究の複数年契約分の前受受託研究費362百万円となっております。

【負債の主な増減等】

- ① PFI 債務が新たに発生し、423 百万円増となっております。
- ② 大学改革支援・学位授与機構から基幹・環境整備（災害拠点病院設備等）及び大学病院設備整備に係る 761 百万円を借入し、1,447 百万円を返済しており、借入金関係で 685 百万円減となっております。

[純資産の部]

純資産の総額は 18,691 百万円です。（前年度比 1,425 百万円（8.3%）増）

主な内訳は資本金が 5,317 百万円、資本剰余金が 5,346 百万円、利益剰余金が 8,027 百万円となっております。

【資本金】

資本金は、出資対象財産の評価額から、国から承継した借入金を差し引いた差額として算定する仕組みとなっているため、全額について現物出資となります。5,317 百万円で前年度（法人化当初）から変動はありません。

【資本剰余金】

資本剰余金は国から承継された病院収入分等に加え、施設整備費補助金、目的積立金等により取得した資産相当額が計上されます。今年度は施設整備費補助金により取得した資産相当額が 629 百万円増加しており、前年度比 739 百万円（16.1%）増加し、5,346 百万円となっております。

【利益剰余金】

前年度分の利益処分として積立金が 292 百万円増加、目的積立金が 924 百万円増加しており、診療設備充実事業で使用したことにより前中期目標期間繰越積立金が 5 百万円減少、目的積立金が 311 百万円減少しております。

なお、当期末処分利益 1,002 百万円（前年度は当期末処分利益 1,217 百万円）を計上しているため、全体として前年度比 685 百万円（9.3%）増加し、8,027 百万円となっております。

(2) 損益計算書

[経常費用]

経常費用の総額は 30,427 百万円です。（前年度比 863 百万円（2.9%）増）

業務費は支出の目的別に教育・研究・診療等に区分して表示しており、教育経費 308 百万円（経常費用比 1.0%）、研究経費等 2,679 百万円（8.8%）、診療経費 14,849 百万円（48.8%）、人件費 12,022 百万円（39.5%）等で、その他一般管理費 430 百万円（1.4%）、財務費用（支払利息）等 136 百万円（0.5%）となっております。

【経常費用の主な増減等】

- ① 診療経費が経費率の高い疾患群での患者数の増及び手術件数の増に伴う医薬品費及び診療材料の調達増等により前年度比 717 百万円（5.1%）増加しております。
- ② 人件費が教職員数の増及び人事院勧告対応等により前年度比 338 百万円（2.9%）増加しております。

[経常収益]

経常収益の総額は 31,461 百万円です。（前年度比 661 百万円（2.1%）増）

主な内訳は運営費交付金収益 5,452 百万円（経常収益比 17.3%）、授業料等収益 725 百万円（2.3%）、附属病院収益 22,572 百万円（71.7%）、受託研究収益 647 百万円（2.1%）、寄附金収益 640 百万円（2.0%）が主なものです。また、資産見返負債戻入 436 百万円（1.4%）が計上されており、これは運営費交付金、授業料、寄附金及び国から承継された物品等の償却資産について、取得に際し、その同額を取得財源から貸借対照表の負債科目に振り替えておき、当該資産の減価償却処理を行う都度、その同

額を取り崩して収益化し、損益に影響させない国立大学法人特有の会計処理によるものです。

【経常収益の主な増減等】

- ① 附属病院収益が手術件数の増、診療単価の向上等により前年度比 782 百万円 (3.6%) 増加しております。

[臨時損益]

臨時損失は 48 百万円です。(前年度比 23 百万円増)

主な内訳は、固定資産除却損 (26 百万円) となっております。

臨時利益は 16 百万円です。(前年度比 11 百万円増)

主な内訳は、資産見返負債戻入 (13 百万円) となっております。

[当期総利益]

当期総利益は 1,002 百万円です。(前年度比 214 百万円減)

(3) その他の主要表

[キャッシュ・フロー計算書]

業務活動によるキャッシュ・フロー (収入) が 4,190 百万円 (前年度比 49 百万円 (1.2%) 増)、投資活動によるキャッシュ・フロー (支出) が 2,070 百万円 (前年度比 463 百万円 (18.3%) 減)、財務活動によるキャッシュ・フロー (支出) が 1,411 百万円 (前年度比 249 百万円 (15.0%) 減) であり、期末資金残高 7,382 百万円 (前年度比 709 百万円 (10.6%) 増) です。

なお、貸借対照表の現金及び預金 (9,903 百万円) との不一致である理由はキャッシュ・フロー計算書において定期預金 2,521 百万円を含めていないためです。

[国立大学法人等業務実施コスト計算書]

企業会計には無い主要表として、国立大学法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられる「現在及び将来のコスト」を表示するものであり、損益計算書を基礎とし、国民の直接の負担とはならない学生納付金や附属病院収入等の自己収入を控除し、損益外処理や機会費用について加算して算定したものであります。

業務費用が 5,104 百万円 (前年度比 35 百万円 (0.7%) 増) となっており、全体として合計は 5,611 百万円 (前年度比 149 百万円 (2.7%) 増) となっております。

貸借対照表（前年度との比較表）

（単位：千円）

勘定科目等	平成30年度 ①	平成29年度 ②	差 (①-②)
(資産の部)			
固定資産	35,178,250	34,024,590	1,153,660
有形固定資産	33,642,856	32,921,806	721,050
土地	6,493,240	6,493,240	0
建物	35,193,056	33,320,332	1,872,724
減価償却累計額	▲ 14,503,954	▲ 12,999,063	▲ 1,504,891
減損損失累計額	▲ 50,132	▲ 35,046	▲ 15,086
構築物	1,048,414	802,214	246,200
減価償却累計額	▲ 612,554	▲ 573,407	▲ 39,147
工具器具備品	18,942,242	18,241,014	701,228
減価償却累計額	▲ 13,403,124	▲ 13,047,497	▲ 355,627
図書	257,235	319,899	▲ 62,664
美術品・収蔵品	6,400	6,400	0
船舶	7,160	7,160	0
減価償却累計額	▲ 6,538	▲ 5,860	▲ 678
車両運搬具	9,963	9,963	0
減価償却累計額	▲ 9,963	▲ 9,963	0
建設仮勘定	271,411	392,421	▲ 121,010
無形固定資産	127,310	91,949	35,361
特許権	57,775	64,829	▲ 7,054
ソフトウェア	55,049	8,624	46,425
その他の無形固定資産	14,484	18,494	▲ 4,010
投資その他の資産	1,408,084	1,010,833	397,251
流動資産	14,190,851	12,848,659	1,342,192
現金及び預金	9,903,461	8,697,864	1,205,597
未収附属病院収入	3,822,694	3,756,501	66,193
貯蔵品	13,804	16,006	▲ 2,202
医薬品及び診療材料	227,893	223,420	4,473
その他の流動資産	222,998	154,866	68,132
資産計	49,369,102	46,873,250	2,495,852
(負債の部)			
固定負債	19,715,823	19,918,265	▲ 202,442
資産見返負債	3,078,933	3,155,642	▲ 76,709
大学改革支援・学位授与機構債務負担金	485,274	721,554	▲ 236,280
長期借入金	13,606,284	13,887,910	▲ 281,626
退職給付引当金	225,457	201,678	23,779
長期未払金	33,773	-	33,773
長期リース債務	1,851,360	1,897,102	▲ 45,742
長期PFI債務	393,120	-	393,120
資産除去債務	41,619	54,377	▲ 12,758
流動負債	10,961,659	9,688,471	1,273,188
運営費交付金債務	127,072	102,221	24,851
寄附金債務	2,204,900	2,079,506	125,394
前受受託研究費	362,269	265,173	97,096
前受共同研究費	49,600	39,216	10,384
前受受託事業費等	2,450	1,730	720
前受金	28,756	46,879	▲ 18,123
預り金	579,595	409,843	169,752
一年以内返済予定大学改革支援・学位授与機構債務負担金	236,280	298,750	▲ 62,470
一年以内返済予定長期借入金	1,043,519	1,148,631	▲ 105,112
未払金	5,551,074	4,636,420	914,654
リース債務	554,232	505,984	48,248
PFI債務	30,240	-	30,240
未払費用	25,458	25,381	77
未払消費税等	-	1,953	▲ 1,953
賞与引当金	142,266	120,585	21,681
環境対策引当金	10,298	-	10,298
資産除去債務	13,644	6,193	7,451
負債計	30,677,482	29,606,737	1,070,745
(純資産の部)			
資本金	5,317,269	5,317,269	0
政府出資金	5,317,269	5,317,269	0
資本剰余金	5,346,376	4,606,895	739,481
資本剰余金	10,712,751	9,555,108	1,157,643
損益外減価償却累計額（-）	▲ 5,304,753	▲ 4,902,563	▲ 402,190
損益外減損損失累計額（-）	▲ 50,132	▲ 35,046	▲ 15,086
損益外利息費用累計額（-）	▲ 11,488	▲ 10,602	▲ 886
利益剰余金	8,027,973	7,342,347	685,626
前中期目標期間繰越積立金	5,305,983	5,311,173	▲ 5,190
目的積立金	1,159,682	546,244	613,438
積立金	560,025	267,680	292,345
当期末処分利益（未処理損失）	1,002,281	1,217,247	▲ 214,966
純資産計	18,691,619	17,266,512	1,425,107
負債純資産合計	49,369,102	46,873,250	2,495,852

損益計算書（前年度との比較表）

（単位：千円）

勘定科目等	平成30年度 ①	平成29年度 ②	差 (①-②)
（経常損益の部）			
経常費用(A)	30,427,218	29,563,278	863,940
業務費	29,859,874	28,917,214	942,660
教育経費	308,150	247,310	60,840
研究経費	1,403,499	1,345,264	58,235
診療経費	14,849,474	14,132,167	717,307
教育研究支援経費	204,147	371,137	▲ 166,990
受託研究費	649,766	790,227	▲ 140,461
共同研究費	52,750	55,356	▲ 2,606
受託事業費	369,249	291,392	77,857
役員人件費	80,556	114,294	▲ 33,738
教員人件費	3,640,829	3,431,471	209,358
職員人件費	8,301,449	8,138,591	162,858
一般管理費	430,592	435,439	▲ 4,847
財務費用	136,740	210,607	▲ 73,867
雑損	10	17	▲ 7
経常収益(B)	31,461,575	30,800,340	661,235
運営費交付金収益	5,452,961	5,489,352	▲ 36,391
授業料収益	635,039	636,923	▲ 1,884
入学金収益	72,502	69,343	3,159
検定料収益	18,344	18,431	▲ 87
附属病院収益	22,572,210	21,789,690	782,520
受託研究収益	647,610	780,410	▲ 132,800
共同研究収益	54,836	55,478	▲ 642
受託事業等収益	369,513	291,469	78,044
寄附金収益	640,686	550,630	90,056
施設費収益	86,266	111,771	▲ 25,505
補助金収益	111,106	37,373	73,733
資産見返負債戻入	436,849	626,675	▲ 189,826
財務収益	1,177	986	191
雑益	362,470	341,801	20,669
経常利益(B-A)	1,034,356	1,237,062	▲ 202,706
（臨時損益の部）			
臨時損失(C)	48,502	25,076	23,426
固定資産除却損	26,982	10,863	16,119
その他の臨時損失	21,519	14,212	7,307
臨時利益(D)	16,427	5,262	11,165
固定資産売却益	-	-	0
資産見返負債戻入	13,966	4,340	9,626
その他の臨時利益	2,460	921	1,539
当期純利益(純損失)(B-A+D-C)	1,002,281	1,217,247	▲ 214,966
目的積立金取崩額	-	0	0
前中期目標期間繰越積立金取崩額	-	-	0
当期総利益(総損失)	1,002,281	1,217,247	▲ 214,966